

首都圏に近い田舎のワーケーション プログラムを一緒に考えてくれる企業大募集



北秋田市の紹介

人口 **28,868人**

2023..6.30

- ・ 少子高齢化の進展
- ・ 加速度的な人口減少
- ・ 高齢化率46%

面積 **1152.76km²**

- ・ 県内2番目の広大な面積
- ・ 人口密度26.8%



ゴンドラで行く森吉山紀行 (標高1,454.2m)



国指定史跡 伊勢堂岱遺跡 (令和3年7月世界遺産登録)



北秋田市へのアクセス ～ようこそ北あきたへ～



■空路

【大館能代空港】

○東京：3往復/日（70分）

駐車場：無料

※市内中心部まで
車で約 9分

■鉄道

【秋田新幹線】

○東京-秋田間

15往復/日（最短3時間37分）



取り組むテーマ

人口が減少しても活気ある街づくりへ



北秋田市エリア全体でワークーションを活用した関係人口の取り組み

「北秋田市ワークーション体験イベント」

- ◇日程 : 2021年7月8日(木)～7月9日(金) 1泊2日
- ◇参加者 : 企業に勤める秋田県外出身者

① 秋田内陸線で行く「レストラン列車」の体験

② 山岳ガイド・阿仁マタギと行く奥阿仁アクティビティの体験

③ 最新Wi-Fi環境での北秋田でのワークの体験



Phase 1 ワークーションにおける企業研修

北秋田市エリア全体でワークーションを活用した関係人口の取り組み

“地域の関係者と協働”で企画した本イベントをきっかけとして



モニターツアー行程



@北秋田森吉ウエルカムステーション
プロジェクションマッピングを使ったジオラマなど、
森吉山の自然を学べる 秋田内陸線阿仁合駅2F



地域の方々と一緒に夕食



@北秋田市移住定住ネットワークセンター



@がっこステーション



ワークショップ

自身の強みや弱みに関する自己分析や価値観ゲームを行った。ワークショップの最後には、本プログラムで各々の行動目標を設定し、メンバー間での発表を行った。



秋田内陸縦貫鉄道の阿仁合駅にて内陸線の取組や電車の案内をしていただいた。トレインケーションの造成を検討した。



マタギの鈴木英雄さんや益田光さんからマタギが普段歩く道や周囲の植物について案内をしていただいた。熊とは遭遇せず。



企業が求める**注意力・判断力・危機管理力・洞察力・俯瞰力**

自然共生が当たり前前に存在するマタギ文化から
生き物としての人間の存在価値や多様性の受容を五感で捉え、学ぶ

ペルソナ像：若手中堅社員

提供価値：フィールドワーク体験から参加者の五感を刺激し、自身の価値観の気づきやチームでの成功体験を通じて自律的思考を磨く

▼こんな人におすすめします！

若手中堅社員（リモートワーク推進企業向け）



リモートワーク
疲れが深刻

対面での
リアルな会話
が数減

新たな発想の
機会損失
モチベーション
低下

【課題】

自ら考え、自ら行動する気力を失っている。

ワーケーション後

▼研修後のイメージ

✓自然を肌で感じることで、いままでの価値感を変えるような貴重な経験を体験。

✓自身の役割を認識し、主体性を発揮した自律的思考を体得する。



ペルソナ像：メーカー勤務の若手社員

提供価値：情報の限られた山中で最善の選択をし、即座に行動を起こすことができる判断力・決断力を養う

▼こんな人におすすめします！

食品メーカー勤務の若手社員

判断に迷うことが多く
スピード感をもって仕事
が出来ていない

物事の判断の軸が出来て
おらず、後輩に具体的な
アドバイスが出来ない

企業のCSVを考えたビ
ジネスの発想力がない



【課題】

✓自身の判断や仕事の進め方に自信を持たず、一人称で業務に取り組めていない状態
→状況に合わせた判断・決断力・俯瞰力の獲得が課題

ワーケーション後

▼研修後のイメージ

■自身の中で明確な判断基準を確立でき自信をもって主体的に業務に取り組むことが出来る

✓OODA（見る・仮説・決定・実行）ループを活用し即断・行動できるようになり主体性・生産性が向上
✓チーム活動の中で個々人が状況に合わせた判断を下すことが出来る強固で市場競争力の高い組織
✓企業CSR・CSVの視点でビジネスを考える構想力



参加者からの声

Aさん（地域ブランディング業務）

地域の方との会話を通じて自分自身も地元を考えるきっかけになった

Bさん（観光推進業務）

秋田内陸縦貫鉄道から見た自然の美しさに感動。他者との価値観の違いに気づき改めて自分を見つめ直すきっかけとなった

Cさん（地域ブランディング業務）

異業種の方と関りながら一つの成果を作り上げることの大切さを学んだ

Dさん（地方創生推進業務）

普段と違う自然環境豊かな地での仕事、没頭、集中できると思えた

「マタギ文化」を研修テーマとしたプランを確立させることで他地域との差別化を図り、首都圏等の企業へPRを行っていく

Phase 3 課題と今回のご提案

- ・ **企業向け人材育成プログラム**
- ・ **ワーケーションコンテンツの開発・ツアアの企画**

■背景

東京から近い優位性を活かし、企業向け人材育成プログラムや地域課題をビジネスとして取り組む企業を誘致し関係人口の拡大を図る。

■課題

コーディネーターまたはワーケーション誘致を得意とする企業が必要と考える。行政ではマンパワー・ノウハウ不足。

Phase 3 課題と今回のご提案

縄文人やマタギが神聖化した地域資源



Phase 3 課題と今回のご提案

北秋田市のサポート

・地域デザイナーや事業にとって関連する機関への連絡窓口役

地域デザイナー：地域おこし協力隊を退任、その後、地域全体にワクワクを創出し、北秋田市に人の流れを作る事業を展開するため起業

関連する機関：商工会、観光物産協会、秋田内陸縦貫鉄道、大館能代空港など

・ワーケーション等実施支援補助金 1企業または1団体あたり 連続2泊以上、原則3名以上：**5万円**

例：9月4日（月）～9月6日（水）2泊3日 3名

航空券：13,670円×3名×2回＝82,020円

宿 宿：9,350円×3名×2泊＝56,100円 2食付きプラン

移動：市公用車でアテンド

計：138,120円

・事業所賃借料の50%を5年間支援 ※対象要件あり

その他、秋田県事業としてリモートワークで秋田暮らし支援事業、リモートワーク実施奨励金事業があります。リモートワーク実施奨励金は併用可能です。

Phase 3 こんな企業に来てほしい

ワーケーション誘致を我々と一緒に取り組んで頂ける企業

- ・企業研修型プランや自然体験プログラムを造成、PRできる企業**
- ・当市の地域課題をビジネスとして解決できる企業**
- ・北秋田市へ興味を持ちサテライトオフィス等の拠点を検討できる企業**

令和5年度 ワーケーション事業の効果検証



**地域課題解決に向けた実証実験費用等の予算化に向けた検討
継続した取り組みとしたいため次年度以降の受託等について打ち合わせ**

Phase 3 ワークーションプラン

まずは体感しにお越しく下さい

- 1日目: 秋田内陸縦貫鉄道に乗車、当市の大きさを体感



鷹巣

阿仁合

阿仁マタギ

羽田空港→大館能代空港→JR鷹ノ巣駅

秋田内陸線鷹巣駅→阿仁合駅→阿仁マタギ駅→宿
車中の景色を楽しみワークスペースを見学、
その後、温泉と熊鍋を楽しむプランです

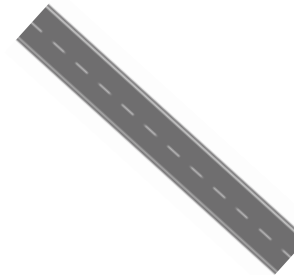
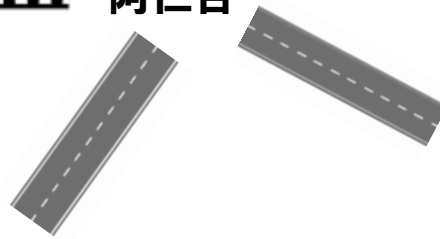


Phase 3 ワークーションプラン

まずは体感しにお越しく下さい

2日目・奥森吉などのフィールド体験(滝めぐり)

阿仁マタギ  阿仁合



阿仁マタギ駅→阿仁合駅→乗り合いタクシー

乗り合いタクシーで森吉山のゴンドラへ乗車または、奥森吉のフィールド体験のプランです

3日目はお打ち合わせ後、大館能代空港から羽田空港へ帰ることとなります。

